

# 31万人元気都市 四日市へ!!

第33号

森 ともひろ通信



あなたは 4 0 1 5 5 8 人目の読者です。

40歳 四日市市長

## 【ゆるキャラグランプリ2018】「こにゅうどうくん」が3位入賞!

「ゆるキャラグランプリ2018」にて、四日市市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」が3位に入賞を果たしました。当初の目標であった優勝は逃したものの、昨年の四日市市の4位から、三重県の3位に躍進です!これもひとえに多くの皆様が、「こにゅうどうくん」そして四日市市を応援して頂いた結果です。心から感謝を申し上げます。

一方で、今回「こにゅうどうくん」は多くの報道にて「組織票」と揶揄されました。私としては市のマスコットキャラクターを市役所が応援するのは当たり前だと考えていますし、「こにゅうどうくん」に頂いた票は全て「こにゅうどうくん」そして四日市市を愛する方々の想いの詰まった票であり、胸を張れるものと確信しています。

また、多くの市民やゆるキャラファンの方々から激励や応援のメッセージが届き、大変勇気付けられました。また、東大阪市での現地投票でも2位に入るなど、「こにゅうどうくん」の人気と多くの方から愛されていることを改めて実感しました。

今回の「ゆるキャラグランプリ」の挑戦の大きな目的は、「シティプロモーション」と「まちの一体感の醸成」でした。

「まちの一体感の醸成」については、インターネット投票が開始された8月1日から日を追うごとに、「こにゅうどうくん」応援の輪が市内に広がっていきました。「こにゅうどうくん」を応援する有志の団体が数多く立ち上がり、また各地域においても自治会の方々が中心となり「こにゅうどうくん」応援グループが誕生しました。市内には多くの「こにゅうどうくん」応援ポスターが貼られ、「こにゅうどうくん」が話題に上がることが増え、まち中に「こにゅうどうくん」が溢れました。多くの市民や団体・企業等を巻き込むことが出来、「まちの一体感の醸成」には大きな効果があったと捉えています。

また、「シティプロモーション」については、様々な報道がなされましたが結果として各マスコミにおいて四日市市や「こにゅうどうくん」が大きく取り上げられました。ちなみに一連の報道後、四日市市観光協会にて販売している「こにゅうどうくん」グッズは軒並み売り切れとなっています。記録より記憶という点では、「こにゅうどうくん」は間違いなく全国区になれば、大きなシティプロモーション効果がありました。

これからも、皆さんと共に「まちの一体感の醸成」、「シティプロモーション」を積極的に展開していきます。出過ぎると打たれてしまう世の中ですが、出ていかないと生き残れない世の中でもあります。失敗を恐れず挑戦し、改める所は改めて、次の挑戦に繋げていきます。今後も、四日市市は前を向き、一つ一つの施策に全力で取り組み、挑戦し、しっかりと存在感を示していきます。

また、決選投票当日に急遽京本政樹さんが現地に駆けつけて頂きました。京本さんの温かい気持ち、身に染みました。ありがとうございました。

「こにゅうどうくん」は今回で「ゆるキャラグランプリ」を卒業しますが、これからも、元気都市を目指し、四日市市と「こにゅうどうくん」は全力で駆け抜けていきます!

未来に向かって、「1・2・3・四日市!」。



〔日刊スポーツより〕

## 【全国学力・学習調査】小、中学校全科目が全国平均超え又は同等

全国学力・学習調査は、毎年度、小学校6年生、中学3年生を対象に行われます。今年度は小学6年生、中学3年生合わせて3教科10科目の調査が実施されました。その結果四日市市は、平均正答率では初めて全科目にて「全国平均を超える又は同等」という結果となり、平均正答数では全科目において、全国以上、三重県を超える結果となりました。

以前の全国学力・学習調査では、全国 $\geq$ 四日市市 $>$ 三重県という傾向にありましたが、今年度は四日市市 $\geq$ 全国 $>$ 三重県という結果になりました。四日市市が三重県の学力を牽引していることとなります。

これは、平成25年から開始した「問題解決能力向上に重きをおいた授業改善」、「学習習慣の確立」、「学力補充の充実」の取り組み、そして、本市独自の小1、中1の30人学級などの少人数授業、ICTの効果的な活用等による基礎的な学力の定着に向けた取り組みの成果であると捉えています。

引き続き、「教育するなら四日市」を目指し、これからも各種施策を積極的に進めていきます。

## 【全国施行時特例市市長会 会長に就任】

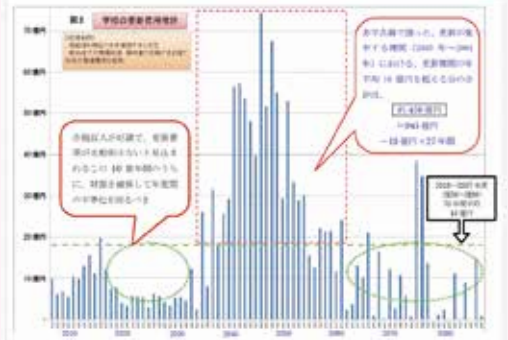
私は、昨年度より全国31市が加盟する『全国施行時特例市市長会』の副会長を務めておりましたが、10月の総会において会長に就任することとなりました。平成31年度での解散が予定されている当会ですが、残りの期間、会長として、会を取り纏め、施行時特例市の課題解決に向けた要望・提言を国にしっかりと届けていきたいと思っております。

# 【アセットマネジメント基金設置へ】未来の子ども達の為に!

8月定例会議会において、『四日市市アセットマネジメント基金』設置に関する条例案が可決されました。

今後、各自治体において、アセットマネジメント(資産管理)の考え方が重要になってきます。人口減少時代に突入した日本において、公共資産の更新をどの様に考え、いかなる施設やインフラを整備し整理していくかは、各自治体にとって非常に重要な意思決定事項になります。四日市市でも、昭和40~50年代に多く建設した公共施設の老朽化が進んでいることから、施設保全や長寿命化に要する経費が増加傾向にあり、更に10数年後から更新時期が集中し、多額の財源を要すると見込まれています。

例えば、小中学校をとても現在は数年かけて1校ずつ進めている校舎建替えが、10数年後のピーク時(2035~2061年)には2~3校ペースで進める必要があります。即ち、現在の学校を維持するだけでも、今の2~3倍の財源が必要になります。これを将来の負担で全て賄うとなると、次世代に大きな負担を残すこととなります。将来の負担に備えて、負担が比較的小さいこの時期に予め基金を積み、ピーク時の負担を抑え資産更新費用を長期において平準化するという考えに基づいた取り組みが『四日市市アセットマネジメント基金』となります。将来世代に大きな負担を負わせない為に、今の世代が出来ることを着実に取り組んでいきます。



【今後の小中学校更新費用推計】

## 【知事との1対1対談】不足する児童精神科医、小児整形外科医

本年度の「知事との1対1対談」において、『小児医療・療育の支援強化』について取り上げました。現在、全国的に児童精神科医、小児整形外科医等の不足が大きな問題となっています。それは、四日市市でも同様であり、発達に課題のある子ども達が身近な地域で、必要な時に安心して医療を受けられる体制の確立が喫緊の課題となっています。発達障害者支援法では、医師の確保は県の責務となっています。児童精神科医、小児整形外科医等の確保の必要性を知事に訴えました。

## 【四日市市初の女性副市長が誕生】市川典子氏が就任!

8月定例会議会にて副市長選任議案が同意され、塚田博氏の後任に市川典子氏が副市長に就任しました。四日市市初の女性副市長の誕生となりました。市川副市長は、私の市長就任時に、こども未来部長であり、私が掲げる「子育てするなら四日市」の推進にも尽力してもらいました。今後、市川副市長の下、更に力強く子育て・教育施策が展開されることとなります。

また、初の女性副市長ということから、新しい視点からのマネジメントを行ってもらうことが、組織の活性化や市役所改革にも繋がると期待しています。現在、次期総合計画の策定がスタートしていますが、そこにおいても多様な考え方を取り入れていく重要な役割を担ってもらうこととなります。

## ・街頭演説 8年に突入! 88か月連続実施中!!

平成23年8月から毎月、市内各地で実施している街頭演説が、11月10日で連続88か月を迎えました。

## ・駅立ち634日到達!!

11月19日のあすなろう鉄道追分駅の駅立ちにて634日目となりました。平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちは、政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れず、市民の皆さんに自らのメッセージを届け続けます。

### 駅立ち実績(平成30年7月30日~)

7月30日 近鉄桜駅	8月28日 近鉄四日市駅西口	9月28日 近鉄霞ヶ浦駅	10月25日 近鉄北楠駅
8月 2日 あすなろう日永駅	9月 3日 近鉄富田駅東口	10月 3日 近鉄伊勢川島駅	10月31日 近鉄中川原駅
8月 7日 近鉄富田駅西口	9月12日 近鉄塩浜駅西口	10月 9日 近鉄川原町駅	11月 2日 近鉄伊勢松本駅
8月23日 近鉄四日市駅東口	9月19日 近鉄塩浜駅東口	10月12日 近鉄阿倉川駅	11月 7日 あすなろう西日野駅
8月27日 近鉄四日市駅北口	9月25日 三岐暁学園前駅	10月15日 近鉄桜駅	11月19日 あすなろう追分駅



## 森 智広 プロフィール

### 学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業  
 平成9年 四日市南高校 卒業  
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業  
 平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

### 職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所  
 平成18年 あらた監査法人 入所  
 平成19年 公認会計士登録  
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向  
 平成22年 あらた監査法人 退所  
 平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 [現役最年少]  
 平成25年 税理士登録  
 平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選  
 平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選

### 【役職】

・全国施行時特例市市長会 会長  
 ・三重県後期高齢者医療広域連合 副会長



継続的に市政情報発信しています!  
森ともひろブログ

森ともひろブログ 検索